

平成22年度

第 3 回

武蔵村山市公民館運営審議会会議資料

平成23年1月31日(月)

武蔵村山市公民館運営審議会

報告事項1 第2回武蔵村山市公民館運営審議会会議録について

このことについて、別紙のとおり報告します。

第2回武蔵村山市公民館運営審議会会議録（要旨）（別紙）

※ この会議録は、武蔵村山市附属機関等の会議及び会議録の公開に関する指針に基づき公開します。

報告事項2 平成22年度公民館講座進捗状況について

このことについて、次のとおり報告します。

(1) 公民館講座進捗状況一覧

講座名	回数	時間帯	会場	進捗状況
市民講座 ヨガ&ピラティス	全3回	3月8～22日 (火) 19時～21時	さくらホール 展示室	2/1 募集開始
家庭教育講座 親子で木工	1回	8月7日(土) 10時～12時	さくらホール 展示室	実施済
家庭教育講座 家族で 食べるクリスマスディナー	1回	12月5日(日) 10時～13時	さくらホール 実習室	実施済
家庭教育講座(講演会) 誕生学入門 いのちのフシギ	1回	3月6日(日) 14時～16時	さくらホール 集会室	2/1 募集開始
シルバー教室 健康ウォーキング	全4回	1月19日 ～2月23日(水) 14時～16時	緑が丘ふれあ いセンター 多目的ホール	実施中
シルバー教室 パソコン入門講座	全2回	3月2・3日 14時～16時半	中部地区会館 401	2/1 募集開始
武蔵村山市 リーダー研修会	全6回	6月13日 ～8月8日	さくらホール 展示室	実施済
市民企画講座 「めんくい教室」	全4回	2月5日 ～3月5日(土) 13時半～16時	さくらホール 実習室	まもなく 実施

参考資料 〈講師謝礼基準〉

	A	B	C	D
区分例	大学教授 民間学者 官署局長 著名ジャーナリスト 弁護士	大学准教授 民間専門研究家 短大教授 官署部長	大学講師 大学助教授 短大講師 官署課長	高専・高校教授 民間技術者 官署係長
単価	13,000円	11,500円	10,000円	9,000円

※ 家庭教育講座以外は、講師謝礼額の上限を11,500円とする。

(2) 家庭教育講座「家族で食べるクリスマスディナー」実施報告

- 1 目的 家族そろってみんなで食べるクリスマスのディナーを、安全安心な食材を使い、親子で作ることを通じて、親子のコミュニケーションを図り、子供達に対する親の理解を深める一助とする。
- 2 期間 12月5日(日) 午前10時から午後1時まで
- 3 場所 さくらホール(市民会館) 実習室
- 4 講師 高森ひとみ氏(イル・グラノー主宰、料理研究家)
- 5 対象 市内在住・在勤の親子(定員12組)
※子どもは4歳から中学生までとする。
- 6 定員 12組(往復はがきによる受付、申込多数の場合は抽選)
- 7 参加者 12組 大人12人・子供15人
(申込者数 32組 大人35人・子供43人)
- 8 一時保育 無
- 9 参加費 無料。ただし、材料費等の実費は個人負担とする(一組1500円)。

10 内容・評価 ミートパイ、野菜スープ、スポンジケーキづくり。

体調不良で子供1名の欠席があったほかは、全員が出席し、積極的に講座に参加する様子が見られた。ミートパイやスポンジケーキづくりなど、普段、一般家庭ではつくることが難しいメニューを身近な素材で簡単につくれることを学び、受講生も驚いていたようである。ケーキ作りなどは、子供たちにとっても面白い作業だったようで、親子で協力して作業にあたる様子が見られた。

しかしながら、メニューが充実していたため、若干時間を超過した点と、多くの調理器具を使用するが、いくつか市民会館調理室に用意のないものがあり、作業がスムーズにいかない場面があった。今後の課題としたい。

(3) シルバー教室「健康ウォーキング」 実施経過報告

- 1 目的 日々の生活において、何気なく行っている「歩く」という行為には心身のストレスを癒し、腰痛やひざ痛、さらには生活習慣病など、様々な健康の悩みを改善する効果が期待できる。
また、本講座への参加を通じて、受講生間の交流をはかり、高齢者が楽しく学習するなかで、自らの生活に生きがいを見出せるよう、体験学習の機会を提供し、高齢者の社会参加への推進を図ることを目的とする。
- 2 期間 1月19・26日、2月16・23日（水）午後2時から4時まで（全4回）
- 3 場所 緑が丘ふれあいセンター 多目的ホール1・2
- 4 講師 NPO 法人ウォーキング研究所 駒崎 優 氏
- 5 対象 市内在住・在勤・在学の60歳以上の方
- 6 定員 50人
- 7 参加者 30名 男性6名・女性24名
(申込者数 31名 男性6名・女性25名)
- 8 参加費 無料
- 9 内容 いつでも、どこでも、誰でもが行うことのできる「バランス・ウォーキング」のレッスンを行う。
申込者のうち欠席は1名のみで、受講生はみな熱心にレッスンに参加する様子が見られた。特に、腰痛等の悩みがあり、歩くこと自体が辛いとおっしゃっていた方が、初回の2時間のレッスンに参加しても、全く腰に痛みを覚えず、元気になって帰っていく姿には、驚かされた。次回は、傘やカバンを持ってのウォーキングレッスンに加え、簡単なストレッチも取り入れるとのことである。

(4) 市民講座「ヨガ&ピラティス」実施要項(案)

- 1 目 的 自分の身体の状態にあわせて、無理なく身体を動かし、心身のストレスを癒し、健康な身体をつくるヨガやピラティスの講習会を行うことで、心身の健康への関心を高めると同時に、講座を通して市民の交流、地域社会への参加を促進し、連携意識の強化を図る。
- 2 実施月日 3月8・15・22日(火)午後7時～9時
- 3 講座内容 初心者を対象としたヨガとピラティスの入門講座(全3回)
- 4 講 師 千葉和子氏(フィットネスインストラクター)
- 5 対 象 市内在住・在勤・在学の方 20名
- 6 場 所 さくらホール(市民会館) 展示室、保育室(一時保育に使用)
- 7 参加費 無料
- 8 一時保育 有(定員10名、2歳以上6歳未満のお子さん)
- 9 募集方法
 - (1) 広報手段
市報、市ホームページへの掲載。
市民会館・地区会館等、市内公共施設でのチラシ配布。
 - (2) 受付方法
往復はがきにて、生涯学習スポーツ課で受け付ける(応募者多数の場合抽選とする)。
- 10 その他 この要項に定めるもののほか、必要な事項は教育委員会が定めるものとする。

(5) 家庭教育講座「誕生学入門 いのちのフシギ」実施要項(案)

- 1 目的 “バースコーディネーター”とは、出産と誕生をあたたくとらえなおすための専門家であり、産む前・産むとき・産んでからの心とからだと暮らしのサポートをする仕事といえる。出産、子育てについて学ぶことを通じて、親同士が交流するとともに親としての理解と知識を深める。
- 2 実施月日 3月6日(日)午後2時から4時まで
- 3 講座内容 誕生学の入門講座として、いのちの大切さについて学ぶ講演会
- 4 講師 青木千景氏(日本誕生学協会認定バースコーディネーター)
- 5 対象 市内在住・在勤・在学の家庭教育に関心のある方 20名
- 6 場所 市民会館(さくらホール)集会室、保育室(一時保育のため)
- 7 参加費 無料
- 8 一時保育 有(定員10名、2歳以上6歳未満のお子さん)
- 9 募集方法
 - (1) 広報手段
市報、市ホームページへの掲載。
市民会館・地区会館等、市内公共施設でのチラシ配布。
 - (2) 受付方法
往復はがきにて、生涯学習スポーツ課で受け付ける(応募者多数の場合抽選とする)。
- 10 その他 この要項に定めるもののほか、必要な事項は教育委員会が定めるものとする。

(6) 市民企画講座「めんくい教室」実施要項(案)

- 1 目的 武蔵村山市の郷土料理である「村山かてうどん」の文化を次世代へ継承していくことを目的とし、講座への参加を通じて市民の交流、地域社会への参加を促進し、連携意識の強化を図る。
- 2 実施月日 2月5・19・26日、3月5日(土)午後1時半～4時
- 3 講座内容 テーマ「武蔵村山市の郷土料理」
手打ちうどん教室(全4回)
粉からうどんを作り、参加者全員で試食する。季節の地元野菜を「かて」にとり入れることで、食文化を楽しみながら学ぶ。
- 4 講師 村山うどんの会(村山かてうどん継承研究所メンバー)
- 5 対象 中学生以上の市民(市内在勤・在学を含む) 20名
- 6 場所 さくらホール(市民会館) 実習室
- 7 参加費 無料
(ただし、材料費として1回あたり1,000円)
- 8 募集方法
 - (1) 広報手段
市報、市ホームページへの掲載。
市民会館・地区会館等、市内公共施設でのチラシ配布。
 - (2) 受付方法
往復はがきにて、生涯学習スポーツ課で受け付ける(応募者多数の場合抽選とする)。
- 9 その他 この要項に定めるもののほか、必要な事項は教育委員会が定めるものとする。

(7) シルバー教室「パソコン入門講座」実施要項 (案)

- 1 目 的 情報化が進む現代において、普段から家庭でも使われているパソコンの操作技術を習得することを目的とする。特に市民より要望のあったこれまでパソコンを全く操作したことのない方を対象とした初心者向けの講座を実施する。
また、本講座への参加を通じて、受講生間の交流を図り、高齢者が楽しく学習する中で、自らの生活に生きがいを見出せるよう、学習の機会を提供し、高齢者の社会参加への推進を図る。
- 2 実施月日 3月2・3日(水・木) 午後2時～4時半
- 3 講座内容 パソコン(word)の基本操作の習得
- 4 講 師 藤野幸子氏 ほか1名(立川市生涯学習市民リーダー)
- 5 対 象 市内在住・在勤・在学の60歳以上の方 15名
- 6 場 所 中部地区会館(市役所4階) 401大集会室
- 7 参加費 無料
- 8 使用備品 受講生の使用するパソコンについては、それぞれ自宅からパソコンを持参する。
- 9 募集方法
 (1) 広報手段 市報、市ホームページへの掲載。
 (2) 受付方法 電話にて生涯学習スポーツ課で受け付ける(抽選)。
 (その際、パソコンの状態等を確認する。)
- 10 その他 この要項に定めるもののほか、必要な事項は教育委員会が定めるものとする。

報告事項3 その他

議題1 平成23年度公民館講座について

このことについて、次のとおり意見を求めます。

平成23年度公民館講座事業計画（案）

区 分	講 座 名	回数	備 考
市民講座		連続 3本	市民を対象に、生涯を楽しみ、充実させるための知識・知恵・技術について学習する機会を提供し、生活の質の向上に役立てるとともに、地域社会への参加を促進し、連携意識の強化をはかる。 ※市民企画講座を含む。
家庭教育講座		2回	乳幼児期において、重要な人間形成にかかわる「子育て」について学習し、親としての知識と理解を深める。
シルバー教室		連続 2本	高齢者が楽しく学習し、自らの生活に生きがいを見出せるよう、知識・技術・姿勢等について学習する機会を提供し、社会参加への推進を図る。
リーダー研修会			次世代を担う青少年を対象に、地域におけるリーダーとなる資質を養成するため、様々な体験学習を行う。

平成23年度 公民館講座企画案

1 市民講座（案）

講座名	内容
地域・郷土に関する講座	武蔵村山を知ってもらおう講座、まちを歩くなどの参加型の講座。
市民映画会	昭和の名画上映会
市民企画講座	平成23年度テーマ案

2 家庭教育講座（案）

講座名	内容
親子体験教室	ものづくりなど道具を使う体験教室を通じて、親子の交流・理解を深める。

3 シルバー教室（案）

講座名	内容
健康づくり（実技含む）	シルバー世代より要望の多い、健康に関する講座を実施し、社会参加の促進を図る。
ものづくり	手工芸などの体験学習をおこなう講座

キーワード

健康 エコ 環境 郷土 昭和 農業 ものづくり 体験学習等

議題2 その他

その他

※ 次回会議の開催日程について

	開催日（予定）	時間	場所
1	平成22年 5月11日（火）	午後2時	市役所3階 301会議室
2	平成22年10月 1日（金）	午前10時	中部地区会館 407会議室
3	平成23年 1月31日（月）	午前10時	さくらホール 集会室
4	平成23年 月 日（ ）		

平成23年 3月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	<u>21</u>	22	23	24	25	26
26	27	28	29	30	31	